

ハゲタカジャーナルに注意

ハゲタカジャーナル（predatory journal）とは、論文の著者が支払う論文掲載料（APC）を狙った、査読付きであることをうたいながら実際には適切な査読を行わず低品質の論文を掲載するオープンアクセス形式の学術誌のことです。

ハゲタカジャーナルに論文を投稿してしまうと、不利益が生じることがあります

- ・十分な査読がされないため、修正や改善しないまま発表される可能性がある
- ・法外な掲載料を要求される
- ・取り消しを願い出ても取り消しできない（取消料を要求される）
- ・ほかの雑誌に投稿すると二重投稿になってしまう
- ・雑誌が廃刊された場合、アクセスが保証されない
- ・所属機関、著者自身の信頼や評価が低下する可能性がある

ハゲタカジャーナルの特徴

- ・Eメールでの執拗な論文投稿の勧誘がある
- ・出版社や編集責任者の連絡先が明確に記載されていない
- ・掲載料や請求方法についての詳細な記載が無い
- ・査読方針や査読過程の詳しい記載が無い
- ・査読から出版までの時間が短い
- ・編集委員が専門外の人である
- ・ジャーナル名や他の情報が有名ジャーナルに酷似している
- ・一つの出版社が一度にたくさんのジャーナルを発行している
- ・ウェブサイトのドメインがおかしい

ハゲタカジャーナルの判断や見極めは非常に難しい・・・対策は？

▼ハゲタカジャーナルの特徴に合致していないかよく確認する

▼同じ分野の人が知っているか、評判を訊いてみる

▼以下の複数のサイトで検索してみる

ジャーナルを調べる（完全なホワイトリストやブラックリストはありません）

- DOAJ（<https://doaj.org/>）を調べる→ 厳格な審査を経たオープンアクセスジャーナルが検索できる
- Beall's List（<https://beallslist.net/>）に無いか調べる → ハゲタカジャーナルの可能性あり
- Web of Science、Scopus に収録されているかを調べる → 収録されていれば信頼性が高い
 - Web of Science（<https://mjl.clarivate.com/home>）
 - Scopus（<https://www.scopus.com/sources?zone=&origin=NO%20ORIGIN%20DEFINED>）

ジャーナルを選ぶ際のチェックリスト

- Think. Check.Submit (TCS)（日本語）（<https://thinkchecksubmit.org/japanese/>）
- Think. Check.Submit (TCS)（英語語）（<https://thinkchecksubmit.org/journals/>）

出版社を調べる

- COPE（出版倫理委員会加盟リスト）（<https://publicationethics.org/members>）
- OASPA（オープンアクセス学術出版協会加盟リスト）（<https://oaspa.org/membership/members/>）

参考情報

科学技術・学術政策研究所『粗悪な学術誌・学術集会を拡げないために』

（<https://www.nistep.go.jp/archives/55063>）

日本医学会『悪徳雑誌への注意喚起について』

（https://oemmnndcblbdoiebfnladdacbfmadadm/https://jams.med.or.jp/jamje/attention_vicejournal.pdf）